

法学研究科教授会議事要旨

日 時 平成22年11月11日(木) 15時34分～16時37分

場 所 法・経大学院総合研究棟大会議室(4階)

出席者 49名(定足数 26名)

オブザーバー 2名

議 事

(協議事項)

1. 定足数について
研究科長から、准教授1名が長期海外渡航するため、定足数から除外することについて説明があり、これを了承した。
2. 法学研究科博士前期課程授業科目の見直しについて
AD・カリキュラム等検討ワーキング主査から、法学研究科博士前期課程授業科目の見直しについて、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
3. 博士課程学生の担任教員及び指導教員の変更について
教務委員会委員長から、博士課程学生の担任教員及び指導教員の変更について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
4. 大学院学生の担任教員及び指導教員について
教務委員会委員長から、大学院学生の担任教員及び指導教員について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
5. 平成22年度第2学期大学院生の他研究科等の授業科目の履修について
教務委員会委員長から、平成22年度第2学期大学院生の他研究科等の授業科目の履修について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
6. 平成23年度大学院博士前期課程学生転研究科学生募集要項について
アドミッション委員会委員長から、平成23年度大学院博士前期課程学生転研究科学生募集要項(案)について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
7. 平成22年度開講科目及び担当教員について
教務委員会委員長から、平成22年度開講科目及び担当教員について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
8. 大学院研究生の指導教員の変更について
教務委員会委員長から、大学院研究生の指導教員の変更について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

(報告事項)

1. 部局長会議(10/20)
2. 教育研究評議会(10/20)
3. 人権問題委員会(10/27)
4. 国際交流委員会(10/26)
5. 教育課程委員会(10/21)
6. 学生生活委員会(10/13)
7. 図書館委員会(10/13)
8. 総合図書館図書選定小委員会(10/29)
9. 大学教育実践センター会議(10/8)
10. 教務委員会(10/28)
教務委員会委員長から、グローバルコラボレーションセンター及び環境イノベーションデザインセンターが提案している平成23年度大阪大学大学院等高度副プログラムの連携部局として、法学研究科開講科目を提供することについて、資料に基づき報告があった。

11. アドミッション委員会(10/28)

12. FD委員会(10/21)

研究推進室長から、過日実施したFDアンケートにおける、施設・設備に関する改善の意見について、資料に基づき報告があった。

13. その他

(1) 第44回国公立大学法学部連絡会議について

副研究科長から、10月14日及び10月15日に開催された第44回国公立大学法学部連絡会議について、当該連絡会議で協議された次の事項について報告があった。

- ・入試多様化への対応について
- ・学生の就職活動について

(2) 平成23年度計画の作成について

研究科長から、平成23年度計画の作成におけるスケジュールと部内の役割分担及び作成にあたっての留意事項について説明があった。

(3) 一般サバティカル新制度の基本方針について

研究推進室長から、一般サバティカル新制度の基本方針について報告があり、当該制度の運用方法については、引き続き研究推進室で検討していくことを説明のうえ、種々意見交換が行われた。

(4) 事務改革における部内の取扱いについて

研究科長から、事務改革における部内の取扱いについて、10月14日の教授会で説明した内容に変更がある旨、資料に基づき説明があった。

(5) 大阪大学大学院法学研究科及び同法学部ならびに大学院高等司法研究科とサンパウロ大学法学部との間における学術交流に関する協定及び学生交流に関する覚書の締結について

国際交流室長から、7月8日の教授会で承認された本協定及び覚書について、締結された旨報告があった。

(6) 海外渡航について

(7) その他

科学研究費補助金の申請について

担当教員から、科学研究費補助金の申請にあたり、今年度は補助スタッフを配置して、申請のサポートをする試行を行ったが、今後の改善のために問題点等があれば、提案いただきたい旨依頼があった。